

台風・大雨・大雪等の注意報・警報発令時の対応マニュアル

情報		HP 掲載	生徒状況	登校前発令	登校後発令
注意報	強風 大雨 洪水 大雪	なし	平常授業	今後の気象情報や地域の状況等を家族と相談し、通常の登校手段で安全に登校できることを確認したうえで登校する。 その際、自転車通学生徒は、できるだけ徒歩もしくは公共交通機関を利用する。 なお、午前6時前に家を出て登校する生徒については、午前6時前の情報で判断を行うこと。	気象情報や地域の状況に応じて下校させる場合もある。
	大雨特別警報	状況に応じて	自宅待機	原則自宅待機とし、メール及びHPで指示する。	安全を確認し下校させるか否かを決定する。
警報	台風を伴う 暴風 大雨 洪水 大雪	21:00 まで 翌日の指示	自宅待機	気象情報(気象警報・注意報等)により <u>翌日の登校時に危険性が予測される場合は前日に臨時休校や始業時間を遅らせる等の措置を判断する。</u>	気象情報を確認後、安全に注意するように指示し下校させる場合もある。 【確認事項】 ①交通・道路情報の確認 ②自転車通学生徒の安全指導 ③下校途中で帰宅不能になった場合の対処方法指導 ④安全に下校することが困難な場合は保護者と連絡を取り、引き渡し等適切に措置する
		7:00 HP 掲載 12/34 限の指示		生徒は登校前に気象情報を確認し、 <u>各種警報(暴風・大雨・洪水・大雪など)が出ている場合、学校ホームページを見て行動規範を確認する。</u> <u>ホームページの確認時間は前日の21:00、当日の午前7:00、午前10:30、午後14:50とする。</u>	
		10:30 HP 掲載 56/78 限の指示		自宅待機 又は 登校開始	
		14:50 HP 掲載 910/1112 限の指示	自宅待機 又は 登校開始	ただし、いずれの場合も無理をせず必ず安全を確保し、できるだけ公共交通機関を利用して登校すること。	
警報	台風を伴わない 大雨 洪水 暴風 暴風雪 大雪	なし	平常授業	各種警報が発令されており、かつ次の①～③など、安全に登校できないと判断される状況の場合は、保護者と相談の上安全確保を最優先し自宅待機するとともに学校に連絡を入れること。 後日、登校後速やかに、その事実を文書にて提出すること。 ①近隣に土砂崩れ等が起こっている。 ②通学道路が浸水している。 ③公共の交通機関に運休が発生している。	気象情報や地域の状況に応じて下校させる場合もある。

*いずれの場合も、無理をせず必ず安全を確保し、できるだけ公共交通機関を利用し登校/下校すること。